



MATOI

大切なひと、
大切なまちを守りたい



亀山市は、毎年、消防操法大会を開催しています。各分団員が思いを一つに、厳しい訓練の成果を発揮します。団員は、それぞれの仕事を終えてから集結し、厳しい暑さの中、訓練に励んでいます。分団が丸丸となつて一つの目標に向かって取り組む姿勢は、新たな絆となつて、より一層の団結力が生まれます。そして、この団結力が亀山市消防団の底力として災害時に、大きな成果を生み出します。そんな団員たちの勇姿を見てください。

亀山市消防団 広報誌「纏MATOI」vol.3



亀山市
消防団長
松尾 幸夫

FIRE BRIGADE
LEADER OF
KAMEYAMA

消防団員は、仕事を持ちながら、市民の生命、身体及び財産を災害から守るため、活動しております。そこには、消防団員一人ひとりが秘めている「自分たちの地域は自分たちで守る」という思いがあります。

いつ発生するとも限らない災害から、市民の皆様の安心・安全を確保するために、今後も心身の鍛練、技術の錬成に努めて参る所存でございますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

また、日頃の消防団活動を理解し、支えてくれている御家族の皆様に深く感謝申し上げます



平成29年1月に第6分団白木車庫と第11分団坂下車庫に、普通積載車が更新配備されました。

亀山市では団事務連絡車をはじめ消防団車両が36台配備され、毎年1~2台のペースで更新されています。また、車両更新に伴い、積載可搬ポンプも更新され、年々資機材の充実も図られています。

このような車両は、火災出動のみならずパトロール出動や防火広報活動など様々な分野において使用される非常に重要な車両であります。新車両更新を機に、今後も一層の消防団活動に邁進し、市民の皆様の期待に応えることができるよう頑張っていこうと思います。

地域の防災にあなたの
チカラをかしてください！

女性分団員募集中

PR

「消防団員になるには」

亀山市にお住まいの18歳以上の健康な方、
私たちと一緒に活動しませんか？
もちろん男女を問いません。
少しでも興味のある方は、団員さんもしくは、
消防総務室までお問い合わせください。



亀山市消防団の活動紹介



放水訓練



放水訓練や機械器具点検を行い、いつ発生するか分からない各種災害に備えています。

辞令交付



4月に昇格された団員に対し、辞令交付式が開催されます。幹部として今後の活躍が期待されます。

出初式



1月に出初式が挙行され、多くの団員の功績が表彰されます。式典のあとには職団員による一斉放水が行われます。

救急講習



女性分団を中心に、学校、自治会及び事業所などに救急講習を実施しております。

避難・誘導訓練



総合防災訓練では、大地震が発生したという想定のもと、担当分団が地域住民の避難・誘導などを実施しております。

操法大会



消防操法大会では、各分団優勝を目指し、競技しました。団員の真剣な姿に感動します。

女性団員もがんばっています！

機械器具点検



いつ発生するか分からない火災などに備え、毎月2回機械器具点検を行っております。

防火広報活動



火災予防運動期間中や年末において、防火広報活動を行っております。

救急講習



心肺蘇生法やAEDの取り扱いなどの救急講習を行っております。